



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

J R 東日本労働組合
発責 教育・広報部
2023年2月5日 No.573

2023春闘シリーズ⑤



通期の黒字決算に向け 視界良好！ 第3四半期決算も3期ぶりの黒字！

J R 東日本は1月31日に「2023年度3月期 第3四半期決算」を発表しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた「運輸収入が大幅に増収」となったことから、すべての利益が「黒字」となっています。

また「年末年始輸送期間のご利用状況」も、3年ぶりに行動制限が無い年末年始を迎え、主要16区間の新幹線と特急列車の輸送人員は、下りで対前年度比113%、上りが同108%、上下合計同110%（対2018年度比83%）となっています。

1月の業績も順調に推移しており、2022年度の期末決算において「黒字」業績が見えてきたほか、通期予想の利益をすべて上回ることも期待できる状況になっています。

これは社員一丸となってコロナ禍での感染予防対策をはじめ、日々の「安全・安定輸送」と、新たな働き方を職場から担ってきた社員の努力が生みだしたものです！

同時に会社施策によって、遠距離通勤や単身赴任など新たな苦労を強いられている社員がいることも忘れてはなりません！

《2022年度単体における業績等》

(単位：億円)

科目	第1四半期決算	第2四半期決算	第3四半期決算	通期計画(2023.3計画)
営業収益	4,132	8,202	12,640	17,940
運輸収入	3,314	6,795	10,581	14,910
営業利益	346	546	822	1,000
経常利益	315	356	494	510
当期純利益	281	301	483	410

年末年始期間の新幹線、在来線特急のご利用状況は対前年 **110%**

この業績を生みだしたのは
社員の努力によるものだ！



黒字業績が私たちの生活向上につながらなければ就労意欲は上がらない！

2023春闘で賃上げを勝ちとろう！